

# 日本英学史学会 中国・四国支部

## ニューズレター

No.50

*Historical Society of English Studies in Japan, Chugoku-Shikoku Chapter*

平成19年度 日本英学史学会 中国・四国支部 総会

第1回 (通算56回) 研究例会 [ 支部発足30周年記念例会 ] のご案内

拝啓

新緑の候、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当支部の発展のために暖かいご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、平成19年度支部総会、及び第1回 (通算第56回) 支部研究例会を下記の要領で開催いたします。

今年は支部発足30周年の節目に当たります。今回は記念の研究例会として、定宗一宏先生による特別講話、伊藤弘之先生によるご講演、若手会員を中心としたシンポジウムと、多彩なプログラムを用意いたしました。皆様ぜひお誘いあわせの上、ご参集くださいますようご案内申し上げます。

末筆ながら、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具

日本英学史学会中国・四国支部

### プログラム

日 時： 2007年5月26日(土) 12:00 受付開始～

会 場： 比治山大学 10号館(学生会館) 4階 第5講義室  
(〒732-8509 広島市東区牛田新町4-1-1 TEL: 082-229-0121)

参加費： 会員、非会員とも無料

支部総会 (12:30-13:00)

前年度活動報告、会計報告、会計監査報告、役員改選、新年度活動計画

開会行事 (13:00-13:20)

開会挨拶

支部長

竹中龍範(香川大学)

会場挨拶

高橋超(比治山大学学長)

特別講話 (13:20-13:50)

「支部創設の頃を振り返って」

初代支部長 定宗一宏 (広島文化短期大学名誉教授)

講演 (14:00-15:00)

「Dickens, *American Notes* について」

講師 伊藤弘之 (熊本大学名誉教授)

司会 風呂鞆 (比治山大学)

シンポジウム (15:10-17:00)

「これからの英学史研究」

パネリスト 隈慶秀 (福岡県立明善高等学校)

中舛俊宏 (広島県立広島高等学校)

馬本勉 (県立広島大学)

コーディネーター 田中正道 (広島大学・兵庫教育大学名誉教授)

コメンテーター 寺田芳徳 (比治山大学名誉教授)

松村幹男 (広島大学名誉教授)

閉会行事 (17:00-17:20)

閉会挨拶

副支部長 田村一郎 (広島大学名誉教授)

写真撮影

懇親会 (18:30-20:30)

広島駅ビル内 銀座ライオン (082-261-0036) にて (会費 4,000 円程度)

**研究例会会場 (比治山大学) への交通案内** (以下の情報は、比治山大学ウェブサイトより)



広島駅から

・Bホーム8番乗り場

約25分、広島交通・JRバス・広島バス 高陽方面行 (バスセンター経由)

牛田新町四丁目下車 (500m)

バスセンターから

約20分、広島交通・JRバス・広島バス 高陽方面行基町・東区スポーツセンター前経由

牛田新町四丁目下車 (500m))

八丁堀から

約15分、広島電鉄バス 戸坂方面行白島・牛田大橋経由 牛田新町四丁目下車 (500m)

タクシー

約15分 広島駅・バスセンター・八丁堀から

アストラムライン

約7分 県庁前駅 不動院前 (比治山大学前) 下車 (700m)

広島インターチェンジ

約10分 国道54号線 (祇園新道) を広島に向かって約3km 走行

広島駅から

・福屋前20番乗り場

約20分、広島交通・JRバス 千足、深川、高陽方面行 (にぎつ経由)

牛田新町四丁目下車 (500m)

比治山大学キャンパスマップ (会場は 学生会館。正門を入れてすぐに見える背の高いビルです。)



## 中国・四国支部ニューズ

### 妹尾啓司・元支部長ご逝去

広島支部 (現中国・四国支部) の第2代支部長をお務めになり、のち顧問 (相談役) として重責を担われた妹尾啓司先生は、平成19年3月16日、心不全のためにご逝去なさいました。享年80歳。支部発足の当初より要職を歴任され、日欧文化交渉史の立場から数々のご研究発表や貴重な資料をご提供くださるなど、いつも温かくご指導くださいました。支部創設30周年目前のご逝去は残念でなりません。ご冥福をお祈り申し上げます。

### 事務局よりお知らせとお願い

#### 名簿の改訂について

別紙の通り名簿の改訂を行いますので、これまでの登録情報に変更のある方は事務局までお知らせください。(お届けした「現在の登録情報」に、入力・印字の際の誤表記がございましたら、何卒ご容赦ください。)

5月21日(月)までにご連絡を頂ければ、例会時にお渡しする今年度の名簿に掲載いたします。詳細は別紙をご覧ください。ご協力の程よろしくお願いたします。

#### 例会の出欠確認についてお願い

5月26日(土)の研究例会、および懇親会の出欠につきまして、5月21日(月)までにメールやファックス等にてご回答くださいますようお願いいたします。

e-mail: umamoto@pu-hiroshima.ac.jp TEL&FAX: 0824-74-1725 (馬本研究室直通)

#### 会費の納入について

5月26日(土)の研究例会へご参加の方は、平成19年度年会費(一般3,000円、学生2,000円)を受付でお支払いください。その際に『英学史論叢』第10号、および今年度の名簿をお渡する予定です。

例会に参加されない方へは、例会終了後、今年度の紀要、名簿とともに、年会費用の振込み用紙をお送りしますので、お手元に到着次第、お振込みくださいますようお願いいたします。

なお、前年度までの会費を未納の方へは、複数年分をご請求申し上げます。ご協力のほど何卒よろしくお願いたします。

### 紀要掲載料について

『英学史論叢』第10号より「研究論考」および「研究ノート」の掲載に際し、執筆者より掲載料を頂戴することとなりました。規定の10ページまでは3,000円、超過分は1ページあたり1,000円を申し受けます。

なお、研究論考・研究ノート執筆者の皆様には、『英学史論叢』第10号を2部お渡しします。

### 研究発表者を募集します

今年度第2回研究例会(12月8日(土)開催予定)の発表者を募集します。研究発表(口頭発表30分・質疑応答20分・計50分)をご希望の方は、9月末までに事務局へご連絡ください。特に若い会員の皆様の積極的なご発表をお願いします。

### ニューズレター原稿募集

英学史にまつわる「エッセイ」「研究メモ」「読書ノート」などの原稿をお寄せください。いずれも400~800字程度。電子メールまたはワープロ印字原稿を事務局までお送りください。次号以降のニューズレターに掲載させていただきます。英学史研究の「裾野」を広げるため、多数の皆様のご協力をお願いします。

### ニューズレター広告の募集

ニューズレター1ページ(A4)の4分の1サイズの広告を募集します。ご自身の著書等、英学史に関わる広告を奮ってお寄せください。広告料は4号分のニューズレター掲載で5,000円です。なお、本ニューズレターは、毎号印刷版80部を発行しています。また、ウェブサイト上で広く世界に公開しています。

>>>>新入会員(敬称略)

能登原 祥之(のとはら よしゆき) 広島・比治山大学

## 広島英学史の周辺(16)

昨年度春の研究例会から早1年が経ちました。こうして年月を重ねた支部30年。歴史の重みを感じます。

30年前は私が中学生になった頃、『ブリタニカ国際大百科事典』(TBSブリタニカ,1975)を前に、学問の面白さに触れ始めた頃だったかと思います。事典の別冊『スタディガイド』には、三樹精吉「百科事典の積極的利用法」があり、百科事典を出発点とする研究の道筋が描かれています。

「検索」「目的とする情報の発見」「その情報に密接な関連のある他の情報の発見」「それらの情報のなかに含まれる別の興味からくる新たな諸情報の発見」

「新情報についての検索」(中略)「百科事典以外から得た諸情報という別の加工材料がつけ加えられ総合的に検討される」「選択・整理された情報を材料とする目的物の体系的な組立て」・・・

百科事典は、研究の入口としての「知の集合体」と言うことができるでしょうか。30年経った今も手放せないのは、その入口の充実ぶりにあると思います。たとえば「英語」という項。14ページにわたりSimeon Potter(宮田斉訳)の英語史に関する解説が続きます。大学時代のレポートや、大学院の入試準備に役立ちました。インターネットによる情報革命が第2世代を迎え、「Web2.0」という言葉をよく目にするようにな

りました。その流れの一つが、ネット上の「集合知」を代表する百科事典「ウィキペディア」。ボランティア執筆陣によって急速な増殖を続けています。先に引いた三樹の「検索」の道筋を、ウィキペディアはネット上のリンクによって具体化しています。見出し語「英学」の項には、福沢や斎藤など、多数のリンクが張り巡らされています。支部30周年。蓄積された「集合知」をより一層活用することが、私たちの世代の使命かも知れません。昨年来、支部の先生方の業績を参考に、広島の英学史・英語教育史に関わる情報検索サイトの構築を進めています。シンポジウムではその一部を紹介できればと思っています。久々の比治山大学での例会開催。皆様、ぜひご参集ください。(馬)

日本英学史学会 中国・四国支部ニューズレター No.50

2007年4月30日発行

発行 日本英学史学会中国・四国支部(代表 竹中龍範)

事務局 〒727-0023 広島県庄原市七塚町562

県立広島大学 馬本研究室内

電話&FAX: (0824) 74 - 1725 (直通)

e-mail: umamoto@pu-hiroshima.ac.jp

ホームページ: <http://tom.edisc.jp/eigaku/>

郵便振替口座 01360-9-43877

(加入者名称) 日本英学史学会 中国・四国支部